

様

平成26年10月
日本郵便株式会社
県志川郵便局

年賀葉書を活用した手紙文化の振興施策へのサポート
ンサー協力依頼について

「活字離れ」「手紙離れ」は深刻な問題

携帯電話やインターネットの普及などのIT化の中で、大人はもとより子供たちの文字離れは近年ますます深刻な問題となっております。

「漢字が書けない。」「誤字が多い。」「自分の考えを論理的に整理して書けない。」「といったこともよく耳にします。

「北海道内各教育委員会様の要望に応ずるべく、」

- ① 児童たちに「はがき」を書くことを通じて、「文字を書くこと。」「手紙を出すこと。」の楽しさを体験して欲しい。
- ② 教材としてはがき等を利用したいが、経費がかかる。
- ③ スポンサー様が教材として年賀はがきを提供できれば、有り難い。

日本郵便(株)沖縄支社作成資料より

等要概策施

・スポンサー様より、うるま地区の小・中学校の児童に、「年賀はがき」を寄贈していただく施策です。

＜地域貢獻＞

地域の児童等に教育の一環として葉書を書く楽しさや、葉書をもらった時の嬉しさを体験していただけます。

また、今回の施策により県内の小・中学校とのさらなる関係構築が期待できます。

＜社会貢献＞

「年賀はがき」が寄贈されることにより、「お返事」等お手紙のやり取りの拡大につながり、日本の手紙文化・心の交流の拡大に繋がります。

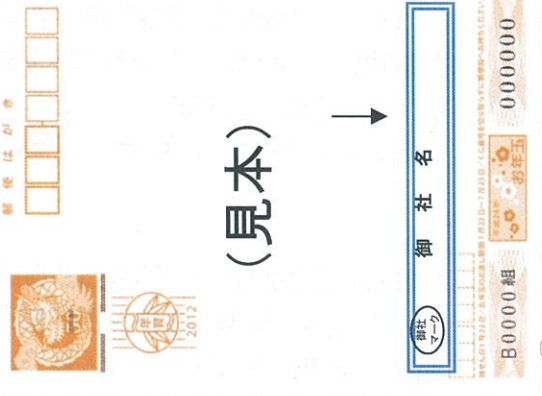
POINT 「年賀はがき」のメリット

- ①文章、デザインを考えることにより、言語力、表現力の向上につながる。
- ②児童一人一人が相手に思いも伝えることができる、これに対して、心に響く指導ができる。
- ③伝え合う喜びを味わうことができる。

更に、御社へのメリットとして、人材育成支援及び企業価値の向上に繋がります。



「平成25年用年賀はがき作成例」



— 口施率

